

一生自分の歯で食べられる社会を目指して・・・



お口の健康ネットワーク 会報

Oral Health Network Newsletter No.19. 2014. 1. 10



「つまようじ法」、抗真菌薬療法と日本歯周病学会

NPO お口の健康ネットワーク

理事長 渡邊達夫

過日、五所川原市の津島克正先生とお会いする機会があった。津島先生は国際歯周内科学研究会の理事長をされておられる。この研究会は河北正先生、生田図南先生の流れを受け継いだもので、抗真菌薬が歯周病に有効であると主張している。津島先生の症例写真を見ると、重症の歯周病患者が抗真菌薬と抗菌薬の併用で歯肉の腫脹や発赤が明らかに改善されていて、歯周ポケット内の運動性桿菌やスピロヘータがほとんどいなくなっていることが分かる。

二、三の症例を見せてもらった時、これが事実だとしたら全ての歯周病がこの方法で完治するのではないかと思った。津島先生たちは、みんなが簡単に出来る歯周療法の確立を目指している。しかし、メンテナンス期における処置に困っているようであったし、いわゆる臨床研究はまだ十分になされていないように思えた。

日本歯周病学会は、歯周治療に抗真菌薬を用いることに対し「正しい歯周治療の普及をめざして——抗真菌剤の利用を批判する——」と言うポジション・ペーパーを発表した（2000）。発表した理由は、歯周病に対する抗真菌薬治療が新聞や雑誌に盛んに取り上げられ、歯科医師に混乱を巻き起こし、歯周治療がゆがめられ、国民の口腔保健も脅かされていることを憂慮し、歯周治療に対する正しい理解を喚起するためだそうだ。

日本歯周病学会の歯周治療の基本的概念は、歯

周病はデンタル・プラーク（歯垢）による感染症で、歯肉縁上歯垢は歯肉炎を起こし、歯肉縁下歯垢は歯周炎を起こす、だから原因除去療法（歯垢の除去）をすればよい、十分に歯垢除去が出来ない場合は抗菌剤を投与する、と言うものである。そしてこの治療法は過去 30 年来の研究の成果を集積した科学的根拠に基づいて確立された治療法であるとしている。

日本歯周病学会は抗真菌薬療法について、真菌が歯周ポケット内に見つかっていないこと、抗真菌薬の有効性が科学的な手法で証明されていないこと、の二つでこれを否定した。国際歯周内科学研究会の先生方は、抗真菌薬と抗菌薬で歯周病の炎症性反応が改善した症例をたくさん持っている。この炎症反応が改善したという事実を元にして、論理を組み立てるのが科学である。今後、いろいろな仮説が立てられ検証されていくだろう。

「つまようじ法」で歯の動揺が改善したことに気がついた時、ある有名な先生は「症例報告では駄目だ」と言った。そこで、何例か集めてピンセットで動揺を測定したら「ピンセットは主観が入っていて、科学的ではない」と言った。今度は動揺度測定装置を開発して調べて見た。2 週間で 75%の動揺歯が改善していることが分かった。また、「つまようじ法」によって歯周炎の再発がほとんどないことも、みなさんご存じのとおりであ

る。

臨床所見とは別に、なぜ、「つまようじ法」で歯の動揺が改善するのも組織学的に調べた。

「つまようじ法」の機械的刺激により歯肉の細胞が増殖することから、宿主の感染防御機構が活性化され、炎症が治まり、歯の動揺が改善すると考えた。

「つまようじ法」による最も効果的な歯肉強化には、ブラッシング圧は 150 g 重で、刺激時間は 10 秒前後を推奨している。また、歯肉細胞の増殖は、歯ブラシの毛先が当たっている所に限られているので、歯の全周の歯肉に歯ブラシの毛先を当てる必要がある。特に歯間部歯肉は歯肉炎の初発部位であるから、重点的にする必要はある。

歯周病が感染症（炎症）であることはみんな知っている。炎症は生体の防御反応であることも知っている。だから、歯周病を学ぶには、寄生体（細菌、ウイルス、真菌など）だけでなく、歯肉の防御反応に焦点を合わせる必要がある。

まず、歯肉溝上皮の役割を考えてみたい。上皮のいちばん外側の細胞は角化して、皮膚から剥がれ落ちて行く。その時、角化した細胞表面にいっぱい細菌をくっつけて剥がれて行く（落屑）。だから新しく現われた上皮細胞の表面には菌の付着はない。これが感染防御機構の最前線である。しかし、上皮基底細胞の分裂速度が遅くなり、落屑の程度を補うことが出来なくなると、上皮幅はうすくなる。生体は、直近にいる寄生体の分泌物に反応して、歯肉溝滲出液の量を増やす。好中球の数も多くなる。生体の防御反応、すなわち、炎症の始まりである。毛細血管内皮細胞の細胞間が広がると白血球のみならず、ちょっとした刺激で赤血球まで血管外に出てしまう。これが歯肉出血である。

出血には内出血と外出血がある。血液が血管外に出ることを出血と言うが、上皮が健全であれば

内出血である。歯肉出血は外出血で、上皮が破壊されてしまっている。歯周ポケット内に潰瘍が出来ている。胃潰瘍、十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎と同じ潰瘍である。重症の歯周病患者では手のひらぐらいの潰瘍ができていとも言う。こんな潰瘍を放っておくわけにはいかない。歯肉出血は歯周ポケットに潰瘍が出来ている指標であり、歯科医師は潰瘍を治す務めがある。歯肉出血は完全に止めなければならない。また、*P. gingivalis* や *Treponema denticola* は増殖するのに血液を必須とするし、*A. actinomycetemcomitans* も血液があるとよく増殖する。歯肉出血を無くすれば、これら歯周病原菌と言われている細菌の栄養源を遮断することが出来る。だから歯肉出血は、歯周病治療における重要な指標である。

寄生体についても考えてみよう。最近、歯垢はバイオフィームであるという。バイオフィームとは細菌による皮膜で、お風呂や台所の排水溝についたヌメリもバイオフィームと言う。川底の石の裏についた苔などもバイオフィームと言う。そのようなバイオフィームをタワシで擦ってもなかなかきれいにならない。歯肉溝内や歯周ポケット内のバイオフィームだけが、ブラッシングで簡単に取れるとは思えないから、歯垢顕示液が染まらなくなったらバイオフィームが取れたと、我々は誤解している可能性が強い。

歯周内科学研究会の先生方は、抗真菌薬と抗菌薬で急性症状を抑えることに成功している。この結果は利用する価値があろう。その後、慢性化した歯周炎の治療やメンテナンスにおいては「つまようじ法」が効果的である。もし、薬物を使うのに抵抗を感じる先生方は、「つまようじ法」をしても改善しない症例（根分岐部病変、骨縁下ポケット）には歯周内科療法も試してみる価値はある。

診療室訪問 No.15

脇田 歯科



所在地:愛知県一宮市栄 1-8-1
 チェア: 3 台
 スタッフ:Dr 1 名、DH 3 名、受付・
 助手 2 名
 診療時間:9:30~18:00
 (土/9:00~17:00)
 休診日:日、月、祝日
 外来患者数:1 日約 30 名

愛知県一宮市で25年前の開業以来、予防歯科を最優先に取り組んでこられたという脇田歯科さんを訪問しました。今回は院長の脇田先生、歯科衛生士の脇田真美さん、代田佳子さん、井上由香さんにお話を伺いました。

メンテナンスの度に変化を実感

▶ 3 名がお口の健康ネットワーク認定歯科衛生士を取得されています。

院長 私の話よりも、その歯科衛生士の話をお願いしてください。井上は現在パート勤務ですが、当院でのキャリアは3人の中で一番長く、昔のこともよく知っています。

井上 私は以前から予防のケアに携わっていたのですが、今のほうが手応えもあり、実際に目で見てはつきり分かるくらいに成果が出ています。患者さんにもすごく効果を実感していただいています。昔はあともうちょっと良くならないというような患者さんが多かったと思います。それがつまようじ法をとり入れてからは、改善が顕著に分かり、もちろん個人差はありますが回を重ねるごとに出血も少なくなりますし、状態が悪くなるような患者さんはほとんどいらっしゃいません。

院長 彼女は PMTC などの予防をやっているも何



かうまく行かないっていうのを最前線で感じていた一人です。それに、

昔は受付等もすべて歯科衛生士で行っていたので、例えば患者さんの予約の対応なども大変だったと思います。この日しかダメという患者さんに限って、キャンセルが入るというようなこともよくありましたから。

井上 今はキャンセルも少ないですし、患者さんがメンテナンスの価値をより認



めてくださっているようです。受診に合わせて仕事を休んだり、抜けたりしてくださる方も多く、大変ありがたいです。

院長 代田はつまようじ法を我流で始めていたころから来てくれている歯科衛生士です。

代田 私は 20 年以上いろいろな歯科医院で働いてきて、通常のスケーリングなどの予防処置を行ってもなかなか歯肉の状態が良くならない方や、P 急発で来院されるといった例をたくさん見ました。ところが、こちらでお世話になって5年になりますが、まだそういう方を一人も見えないんじゃないかというくらいで、これには本当にビックリしています。患者さんの変化もすごくよく分かりますし、私自身もやっていて楽しいです。やはりセルフケアでもつまようじ法できちんと磨かれている方はより改善が早いと思います。

私はもともとホームページで当院の求人を見て予防中心の診療をしているというところに惹

かれて応募したのですが、思っていた以上で今はとてもやりがいを感じています。

院長 脇田は、井上の結婚退職後に歯科衛生士が安定しなくて、それを見兼ねて歯科衛生士の資格を取ってくれました。

脇田 ですから私のキャリアが最も短いのですが、2人の歯科衛生士がとてもよく頑張ってくれているので助かっています。

患者さんは歯周病だと言われると、帰りにドラッグストアの歯周病対策コーナーに行って何か買って帰ろうとする人が多いようです。当院では、私達がお手伝いしますから安心してください、あわてて買いに行かないでください、と必ずお伝えしています。V-7 単独で予防できますから。

丁寧なカウンセリングと治療を

▶ **すぐには治療をしないとのことですが。**

院長 初診の場合、基本的には1回目は問診・検査、2回目に説明・相談、3回目以降に処置です。治療を始めるまでを、大切にしています。早く治療してほしい方もあるでしょうが、一方で、いきなり治療するのではなく、事前によくわかってから治療をうけたい方もみえます。よくわからないうちに処置が始まってしまったというような不安や不満をなくしたいと思っています。

▶ **早く治療をしてほしいという要望もあるのではないのでしょうか？**

院長 計画的に時間をつくり、予防・治療に取り組んでいらっしゃる方の時間を削るわけにはいきません。また、語弊があるかもしれませんが、「早く治療を」と急かす方ほど、ご自分の歯を大切になさらず、通院を中断される確率が高いです。じっくりと取り組ませていただければ、予防のお手伝いができる自信があるのですが・・・。「歯を守りたい」「歯周病を予防・治療したい」という、こちらの方針に合う患者さんに定期的に来ていただき、お役に立てたら、幸せなことだと考えています。

▶ **カウンセリングには治療内容を理解していただくだけでなく、お見合いのような意味もあるのですね。**

院長 つまようじ法を始めてから、結果的にこちらの方針と患者さんの層もより一致してきたように思います。最近ではホームページ経由の新患も増えました。患者さんの話をよく聴き、こちらからの情報提供に時間をかけることにより、本当に患者さんが納得して治療を受けてもらうことができると思います。

▶ **院長先生の予防に対する信念を感じます。**

院長 頑固なだけですよ（笑）。ここまで来るまでに方法論はいろいろと変わってきていますし、模索の期間が長かったですが、今はシステムが非常にスッキリしていますね。それに、つまようじ法を始めてからはフラップオペをせずに済むようになりました。

また、当院は、予防が基本ですが、咬み合わせのバランスを重視しております。

メンテナンス中の患者さんも含め、もっと良くなる余地がある方がいらっしゃいます。これからもそのお手伝いをしていきたいと思っています。



●脇田歯科スタッフの皆さん

脇田 成典（わきだ しげのり）

1984年 東京医科歯科大学歯学部卒業

1988年 脇田歯科 開業

●会員サイトについて

過去の会報、会員名簿、議事録等は会員サイトからご覧いただけます。会員サイトへは下記にてログインできます。

◇ユーザー名：ご登録電話番号(半角でハイフンも含めて) (例)012-345-6789

◇パスワード:会員番号 ohn (例)123456ohn (会員番号は封筒の宛名シールにも記載の 6 桁数字)

●会費納入について

昨年 11 月に年会費納入のご案内をさせていただきました。すでに納入いただいた会員様には順次特典を送付させていただいております。納入がまだお済みでない場合は、お早目にお納めいただきますよう、よろしく願いいたします。

●おくやみ

会員の橋本二郎氏(函館・ジロー湯川歯科 院長)が昨年 5 月に他界されておりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

●今後の行事日程

| H26 年 月 日 | 内容 | 開催地 | 講師等 | 時間 (予定) |
|-----------|--|-----|------------------------|-------------|
| 2/23 (日) | 予防歯科臨床セミナー 2 回コース (1 回目) | 大阪 | 黒瀬真由美 小畑 文也 山本龍生 | 10:00~16:00 |
| 3/16 (日) | 予防歯科臨床セミナー 2 回コース (2 回目) | | | 10:00~16:00 |
| 4/6 (日) | 第 11 回理事会 | 岡山 | 友藤孝明 | 9:00~11:30 |
| | お口の健康ネットワーク研修会 「歯科医師・歯科衛生士による術者 磨きを再考する」 | | | 13:30~15:30 |
| 4/19 (土) | 予防歯科臨床セミナー 2 日コース | 東京 | 黒瀬真由美 小畑文也 山本龍生 | 14:00~19:00 |
| 4/20 (日) | | | | 9:00~15:00 |
| 6/15 (日) | 予防歯科臨床セミナー 2 回コース (1 回目) | 大阪 | 黒瀬真由美 小畑 文也 山本龍生 | 10:00~16:00 |
| 6/29 (日) | 予防歯科臨床セミナー 2 回コース (2 回目) | 大阪 | 黒瀬真由美 小畑 文也 山本龍生 | 10:00~16:00 |
| 9/7 (日) | 第 12 回理事会 | 大阪 | — | 未定 |
| | 第 6 回通常総会 | | | |

(編集後記)

今年はどうな年になるでしょうか。消費増税は一番身近な問題かもしれませんが、97年の3%から5%への引き上げ時には、トヨタのプリウスや、キシリトールガム、ポケットモンスターなど、現在まで続いているような定番ヒット商品が数多く生まれたそうです。つまようじ法が生まれたのは 30 年近く前ですが、2014 年が普及に火が着く年になるかも？

(事務局 草野栄路)

お口の健康ネットワーク会報 No.19

2014 年 1 月 10 日発行

発行：NPO 法人お口の健康ネットワーク

〒700-0953 岡山市南区西市 541-1

TEL. 086-244-4692 FAX. 086-244-1351

<http://www.oral-health-network.jp>

会員専用サイト：<http://www.ohn-member.com>

E-mail：info@oral-health-network.jp